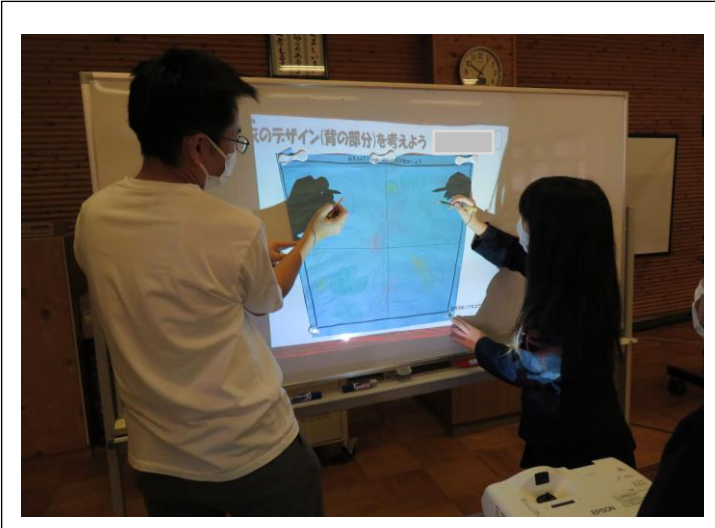


肩衣作りを進めています

6年生が、12月の狂言発表会に向けて肩衣作りを進めています。今回は、自分の好きなデザインを肩衣の背面に描く作業です。子どもたちは真剣そのものです。



命の学習をしました

10月6日(木)に、5年生が、『命の学習』をしました。



「心の危機」ってどういうことでしょうか？

今日のキーワードは、『きょうしつ』です。

- ㊦づいて
- ㊧よりそい
- ㊨けとめて
- ㊩んらいできる
- おとなに
- ㊪たえよう

まずは、自分の心に気づきましょう。

Chromebook で協同探究

6年生が、国語で、宮沢賢治の『やまなし』の学習をしています。同時に、宮沢賢治に関心を持ち、宮沢賢治の作品を読み進めています。この学習を通して、宮沢賢治の人物像にせまったり、描かれる物語の世界を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしています。

『やまなし』のお話は、宮沢賢治が愛したイーハトーブの自然に根差した作品で、『五月』と『十二月』の水中の世界が宮沢賢治独特の色彩豊かな表現で描かれています。

この度、6年生の子どもたちは、chrome book を使って、『五月』と『十二月』の自分が読み取った世界を絵に表しました。そして、自分の考えた絵について、chrome book を通じて、友だちと交流し、コメントを投稿しながら意見交流をしました。



chromebook が導入されて2年目になります。

子どもたちはchromebook をどんどん使いこなしています。chromebook を使って自分の考えを整理し投稿することで、一人一人が主体的に学習に参加できています。その個人の考えをもとに、グループを組んで協同探究（グループの意見交流）を行いました。この度の学習では、『十二月』の自分の考えるイメージをキーワードや自分の考えを入れながら一枚の画像で表現し、サブタイトルを考えたところが子どもたちの学びのすごいところだと思いました。